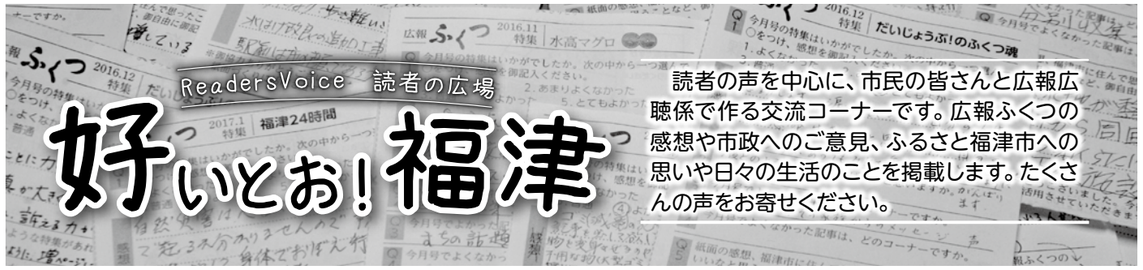


読者の声を中心に、市民の皆さんと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんの声をお寄せください。

電話による投稿

息子を助けてくれたコンビニの店員さんへ

1　月25日の夜、福岡市内の大学から帰宅途中の息子が、博多駅から久留米方面の電車に乗らなければならないところ、急いでいて小倉方面に間違って乗ってしまいました。

間違いに気付いた息子は福間駅で降りましたが、すでに終電の時間を過ぎていました。

精神障がい2級の息子は人と話すのが苦手で、そのときの所持金もわずか。しかも翌日は、大学の試験の日。途方に暮れた息子は近くのコンビニまで歩いて向かい、とりあえず始発まで待とうと缶コーヒーを1本買って、時間を過ごすことにしました。

しばらくすると60代くらいの男性店員が声を掛けてくれました。息子が事情を話すと「始発までどこか温かい場所で過ごしなさい」と2千円を渡してくれました。感謝しつつも返金などについて息子が尋ねると「困っている人がいたら、あなたが同じように助けてあげて」と返さなくてもよいということでした。

息子はその後、近くのファミレスで勉強しながら一晩過ごし、無事に次の日の試験を受けられました。

店員さんのやさしさに感動しました。広報紙を読んでいる皆さんにも知ってもらいたくて、電話で投稿しました。（匿名）

広報ボランティアからの投稿

神興東郷づくり交流センターでクワイアカフェが行われました

2　月11日午後2時から約1時間、神興東郷づくり文化部会主催でクワイアカフェが行われ、G☆feelが出演しました。G☆feelは福岡を拠点にしている女性3人組のグループです。昭和の歌を中心に9曲披露しました。観客の中には小さい子どももいて、楽しい雰囲気でした。（K・Mさん）

▲3人の歌に観客は聴き入っていました

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け
街角カメラリポート

今回は「うめさくさん」からの投稿です

寺嶋拓哉展

津屋崎千軒なごみへ寺嶋さんのアクリル画展を観（み）に行くと、一年半かけて描いたという大きな絵が迎えてくれた。タイトルは「ふくつのたくや」。ウミガメなど福津に関わるものや野菜など、さまざまなものが描かれている。「かくし絵」のようでいろいろなものを発見するのが楽しい。

幼い頃から描くことが好きだった寺嶋さんは祖母が生前、画家になることを勧めてくれ、解離性障がいという病気と闘いながら描き続けた。そして東京パラリンピックの「パラリンアート JTB 本社ビル巨大アートコンペ」で優秀賞に輝き、活躍の幅が広がる。それ以来、仕事が増えたが疲れ切ってしまい、マイペースで楽しく描きたいと思い、うきは市から津屋崎に移住した。

現在は、農業と芸術の両立をする「芸農」を目指して活動している。日中は畑で作物を育てたり販売したりして、雨の日や夜は絵を描く。「福津にいると描きたい気持ちが湧いてくる」と寺嶋さん。将来は自分で作った拠点で個展を開く、みんなが集まる場所を作る、という夢がある。「ふくつのたくや」は「不屈の拓哉」と自称するように、これからも力強く、優しい視点で描き続けるだろう。

▲作品の前で笑顔を見せる寺嶋さん

投稿大募集

「好いとお！福津」と「街角カメラリポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、21ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があり、原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんの声をお待ちしています。

日＝日時、日程　定＝定員　¥＝費用　持＝持参物
場＝場所　問＝受付、問い合わせ　☎＝電話番号

津屋崎千軒なごみ

津屋崎千軒スタンプバックができました

トートバッグにスタンプを押しながら、津屋崎千軒を巡りませんか。

津屋崎のアーティスト「音夢晴r（ネムハージュ）樹」の寺嶋拓哉さんが描き下ろしたオリジナルスタンプで自分だけのバッグを作りましょう。

¥バッグ1枚300円

「絵で巡る福津」堀出太一絵画展

柔らかい色彩で福津の風景を描く、堀出太一さんの絵画展を開催します。

期間中はグッズ販売もあります。

日4月6日（土）～5月6日（月・祝）

▲津屋崎千軒を描いた作品

4月は廃プラ体験月間です

体験プログラム「なごみdeプラキャップ変身大作戦！」に、タイとウミガメのモチーフができました。4月は土曜日に体験ができます。

詳しくは津屋崎千軒なごみホームページをご確認ください。

日4月6日(土)、4月13日(土)、4月27日(土)のそれぞれ①午前11時から、②午後2時から　※所用時間約60分

¥1500円　※絵本、ドリンク代込み。要予約

問津屋崎千軒なごみ☎52・2122

お魚センター周年祭

リニューアルオープン5周年を記念して、周年祭を開催します。新鮮な魚や野菜、大人気の地魚寿司などを手頃な価格で販売します。おいしい海の幸を堪能してください。

日4月28日（日）午前9時～午後5時

場お魚センターうみがめ

問お魚センターうみがめ☎52・1939

ふくつ観光協会

ふっくるのミニマルシェ

市内の直売所から、美しい花と旬の野菜を届けます。

日4月9日(火)、4月23日(火)午前11時から

場JR福間駅2階「ふっくる」

ビーチハウスマルシェ

菓子や雑貨を販売します。新しくなった壁絵も必見です。

日4月20日（土）午前11時～午後3時

場福間海岸ビーチハウス

問ふくつ観光協会☎42・9988

▲美しい海岸も楽しめます

藍の家日記

博多人形にしとう哲三郎人形作品展

博多人形による春をモチーフにした美人ものや、物語豊かな人形の世界をお楽しみください。

日4月4日(木)～4月14日(日)

藍染め体験

本藍による正藍染め体験で、ハンカチを板締めで染めます。

日4月4日(木)午前10時～正午　定先着5人　※要予約

¥3,000円　持ビニール手袋、エプロン

「お着物」から着るのが楽しい「日常着」に

新感覚のおしゃれな着物リメイクです。全て1点物を取り揃えております。着物の持ち込み大歓迎です。

日4月16日(火)～4月21日(日)　※最終日は午後3時まで

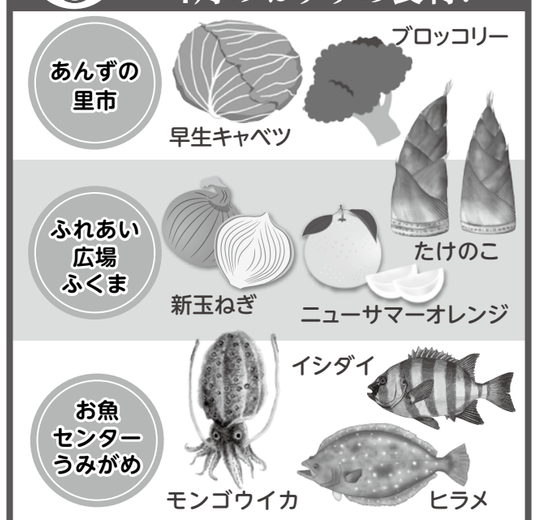
藍は愛　そしてよい出会い

花布希（かぶき）（工房）の皆さんが、大島紬（おおしまつむぎ）や藍染め、絣布（かすりぬの）を使った創作服やバッグなどの作品を展示します。

日4月22日(月)～4月29日(月)

問津屋崎千軒民俗館 藍の家　☎、FAX52・0605
●開館時間　午前10時～午後4時（日曜日は午前10時～午後5時）

農水産物直売所で福津の旬と出会おう
4月のおすすめ食材！



※天候などによって、収穫時期がずれる場合がありますので、詳しくは、電話でお問い合わせください。

問あんずの里市☎52・5995、ふれあい広場ふくま☎43・7790、お魚センターうみがめ☎52・1939、福津いいざい☎72・6333